

三次市雨水管理総合計画策定に係る検討委員会（第3回）の要旨

三次市雨水管理総合計画の策定にあたり、関係部局が緊密に連携し、浸水対策など多角的な視点から実効性の高い計画とするため、「三次市下水道事業等構想策定検討委員会」に諮問し、集中的な審議・調整を行いました。

議事の要旨は以下の通りです。

■第3回 検討委員会（三次市下水道事業等構想策定検討委員会）

日 時：令和8年6月23日（火）15：00～15：40

場 所：三次市役所本館6階603会議室

参加者：委員長：副市長

委 員：総務部長、経営企画部長、地域共創部長、産業振興部長、建設部長、
危機管理課長（危機管理監代理）

事務局：下水道課長、土木技術担当課長、下水道課建設係長、担当係員

1. 会議の概要

- ・前回の委員会および庁内意見を踏まえた修正案（パブリックコメント実施案）の確認
- ・今後のスケジュールの共有

2. 主な議事および議論の要旨

① 前回意見への対応および主な計画修正点について

整備箇所・事業費についての記載について

整備箇所および事業費については、今後実施する予定の詳細設計や実施計画の結果を踏まえて決定する事項であるため、本計画策定時点では記載しないこととした。

土地利用規制について

本計画では土地利用規制を含むソフト対策については具体的な内容や時期を示していないが、必要に応じて実施内容や時期を検討していく。

表記方法の変更

浸水リスクと人口・資産密度を掛け合わせたランク評価（A～C）による分類方法（重点・優先・一般地区等）により優先順位を決定することとした。

計画の進捗管理と区域外の扱い

計画見直し時に整備効果の検証を行う。また、計画対象区域は人口・資産が集積する三次処理区を優先し、三良坂処理区等は現時点では対象外とした。

② 優先順位の決定方法について

（委員）人口密度が高いにもかかわらず、優先順位が低くなっている区域がある。

（事務局）人口密度だけでなく「浸水エリアの広さ」も加味しているため、浸水面積が狭い排水区においては結果的にリスク評価が低くなっている。

③ 具体的な対策のスケジュールについて

（委員）：具体的な対策メニューへ向けた次のアクションのスケジュールはあるか。

（事務局）：現段階で具体的なものはまだない。今後、現地調査などの基本調査・基本設計の結果に基づき、実現性を検証した上で、関係課と調整する。

3. 今後のスケジュール

- ・パブリックコメントを7月10日～7月31日に実施
- ・次回の検討委員会はパブコメで意見が出た場合に実施する。